

各位

2010年1月吉日
屋久島メッセンジャー

INTERSTYLE february 2010

【ブース出展のご案内】

世界自然遺産の屋久島で、撮影・執筆・ロケコーディネートをはじめとする広告業、およびエコツアーガイド業を展開している屋久島メッセンジャー（所在地：鹿児島県熊毛郡屋久島町、代表者：菊池淑廣）は、2010年2月に横浜で開催される「INTERSTYLE（インタースタイル）february 2010」（ボードカルチャー&ファッション展示会）に出展いたします。

フォトライター（フォトグラファー兼ライター）であり、エコツアーガイドでもある菊池淑廣が、サラリーマン時代に携わっていたアウトドア業界の同志とともに「株式会社 屋久島メッセンジャー」を設立（準備中）し、屋久島発信によるアウトドアウェアの新ブランド、「forestin' gear」の企画・製造・販売に乗り出すとともに、直営ショップ「yakushima messenger／屋久島メッセンジャー」を新規出店いたします。

「INTERSTYLE february 2010」では、これらの発表をはじめ、屋久島の自然や文化、特産品の紹介など、屋久島の魅力的な情報を発信いたします。まさしく、屋久島の“メッセンジャー”としての新たな一歩となる展示会です。

ぜひともご来場いただき、ご取材いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

・・・ 「INTERSTYLE february 2010」出展内容（予定） ・・・

- 屋久島メッセンジャーの紹介
 - ・ コンセプト
 - ・ プロフィール
 - ・ 主な取り組み
 - ・ 主な実績
 - ・ 新会社設立（法人化）について
- 新ブランド「forestin' gear」の発表
 - ・ 屋久島発信によるアウトドアウェアの発表・展示
- 直営ショップ「yakushima messenger／屋久島メッセンジャー」の発表
 - ・ 屋久島を拠点とするリアルショップ新規出店の案内
- 屋久島の紹介
 - ・ 自然
 - ・ 文化
 - ・ 物産

◆INTERSTYLEについて <http://www.interstyle.jp>

サーフィン・スケートボード・スノーボードなどのボードカルチャーと、ストリートカジュアル・セレクト系のファッションを中心に構成された、有意義な商談会とコミュニティーの形成・活性化を目的としたビジネス展示会（毎年2回、2月中旬・9月中旬に開催）です。

【開催概要】

- ・ 名称：インタースタイル（ボードカルチャー&ファッション展示会）
INTERSTYLE february 2010
- ・ 会期：2010年 2月 16日(火)～18日(木) 10:00～19:00（最終日～17:00）
- ・ 会場：パシフィコ横浜(C・Dホール)
- ・ 主催：インタースタイル実行委員会

◆屋久島メッセンジャーについて <http://yakushima-messenger.com>

2005年4月、代表者の菊池淑廣が屋久島への移住と同時に設立した個人事務所で、広告業全般（スチール撮影・コピーライト・ロケコーディネート・広告プランニング等）とエコツアー業務を展開。2010年2月には法人化し、「株式会社 屋久島メッセンジャー」を設立する予定です。

「屋久島メッセンジャー」の名付け親は、菊池がサラリーマン時代から交流のあったアルピニストの野口健氏。そこには、「屋久島の素晴らしい自然や環境問題等について情報発信し、多くの人に少しでも自然や環境について考えてもらえたら……」という思いが込められています。

野口氏の行動力と影響力は絶大で、その活動内容には到底およびませんが、「すべては、お客様と私たち自身、そして屋久島のために」をモットーに、屋久島メッセンジャーもできることから少しずつ、活動を続けています。

【代表者プロフィール】

菊池 淑廣（きくち よしひろ）

1969年、東京都足立区生まれ。93年、駒澤大学法学部政治学科卒業後、スポーツウェアメーカーに入社。アウトドアウェアなどのプロモーション業務に長年携わり、当時、アウトドア業界ではいち早く屋久島に着目。亜寒帯から亜熱帯まで幅広い気候を有し、世界でも類を見ないほどの雨量を誇る屋久島の厳しい自然環境に適応するウェアの開発・プロモーションを手掛けた。

しかし、屋久島へ移住すべく道半ばで退職し、05年4月に家族とともに移住。フリーのフォトライターへと転身を図り、「フォトライター菊池」として、雑誌やウェブサイトなどのメディアを通じて屋久島の情報を発信しながら、コーディネーターやエコツアーガイドなど、幅広く活動している。著書に『屋久島で暮らす あるサラリーマンの移住奮闘記』（山と溪谷社）。



◆直営ショップ「yakushima messenger／屋久島メッセンジャー」について

屋久島メッセンジャーは、屋久島の情報発信の拠点ともなる店舗「yakushima messenger／屋久島メッセンジャー」を、屋久島空港に程近い県道77号線沿いに新規出店いたします。

「ツーリストに必要な情報・物・サービス、そして快適な空間を提供したい」という考えのもと、新ブランドのアウトドアウェア・小物、屋久島の特産品等の販売をはじめ、アウトドア用品レンタル、エコツアーガイド等の観光案内、さらには屋久島を題材にしたギャラリーカフェも併設する予定です。

メディアの方にとっても屋久島に関する情報収集拠点になることはもちろん、効率よくデータ等のやりとりができるよう、無線LANなどインターネット環境も充実させ、メディアセンター的な役割も果たせるよう計画中です。

建物は、2002年に住宅設計の新人賞として名高い「吉岡賞」を受賞した若手著名建築家・堀部安嗣氏が設計。屋久島の自然と調和しながらも周囲に映えるデザインで、人と地球にやさしい環境配慮型のコンセプトショップになる予定です。

【店舗概要】

- ・ 店舗名称：yakushima messenger／屋久島メッセンジャー
- ・ 住所：鹿児島県熊毛郡屋久島町小瀬田413-76（屋久島空港より南へクルマで約2分）
- ・ 開店予定：2010年6月
- ・ 営業内容（予定）：アウトドアウェア・雑貨・特産品販売、アウトドア用品レンタル、エコツアーガイド受付、観光案内、ギャラリー&ネットカフェ
- ・ 敷地面積：331㎡（100.30坪）
- ・ 売場概要：

Information+Shop	60.75㎡（18.41坪）
Entrance	21.60㎡（6.55坪）
Terrace	16.20㎡（4.90坪）
Court Yard	64.80㎡（19.64坪）
View Yard	36.45㎡（11.05坪）
Storage	10.80㎡（3.27坪）
Total	210.60㎡（63.82坪）

【建築家プロフィール】

堀部 安嗣（ほりべ やすし） <http://www012.upp.so-net.ne.jp/horibe/>

堀部安嗣建築設計事務所代表 建築家 一級建築士

1967年、神奈川県横浜市生まれ。90年に筑波大学芸術専門学群環境デザインコースを卒業後、91～94年にかけて、益子アトリエにて建築家・益子義弘に師事する。

94年に堀部安嗣建築設計事務所を設立。02年「牛久のギャラリー」で第18回吉岡賞を受賞。

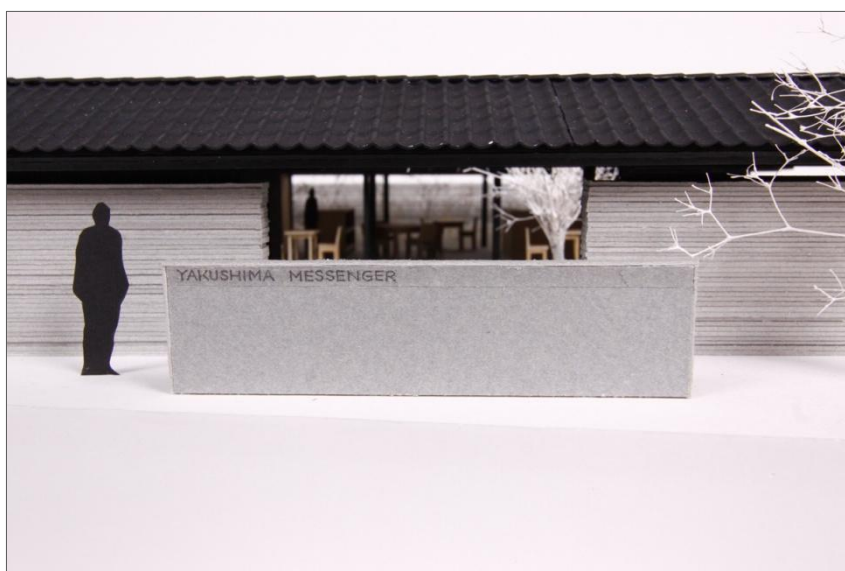
現在、京都造形芸術大学大学院教授（07年～）、東京理科大学非常勤講師（03年～）を務める。

著書に『memento mori』（99年）、『時の居場所』（03年）、『静寂の音 Sound of Silence』（05年／いづれも私家本）。『堀部安嗣の建築 form and imagination』（TOT0出版）。

【店舗イメージ】



(店舗全景)



(店舗入口)



(店舗俯瞰)

※ご用意いただければ、元画像をメール等でお送りさせていただきます。

◆屋久島について

屋久島は、九州本土最南端、鹿児島県・佐多岬の南約60kmに浮かぶ、面積約500km²、周囲約130kmの円い島です。中心には九州最高峰の宮之浦岳（1936m）が聳え、低地は亜熱帯性、山頂帯は北海道と同じ亜寒帯性の気候を有しています。つまり、東京23区よりひと回りほど小さい島の中に、日本列島の気候が凝縮されていると言えます。また、「ひと月に35日雨が降る」と称されるほど雨が多く、年間降水量は平地で4000mmを超え（東京の約3倍）、山地では10000mmに達するとも言われています。

樹齢数千年におよぶ屋久杉の森が広がり、亜熱帯から亜寒帯まで植物の垂直分布が見られ、固有の植物や屋久島を南限・北限とする植物が多く自生しているなど学術的価値が高く、1993年12月に白神山地とともに世界遺産に登録されました。

樹齢7200年とも言われる縄文杉をはじめ、アニメ映画「もののけ姫」の舞台になったとも言われる白谷雲水峡が脚光を浴びるようになり、ここ数年の屋久島への年間入込客数は40万人程度にまで上っています。特に縄文杉ルートへの入山者数は著しく、2008年は年間約9万2600人（環境省2008年屋久島主要山岳部カウンターデータ）が訪れ、トイレ問題をはじめとする自然環境への影響が表面化しており、早急な対策が求められているのが現状です。

【本リリースについてのお問い合わせ先】

屋久島メッセンジャー

担当：菊池淑廣

〒891-4312 鹿児島県熊毛郡屋久島町船行856-2

TEL&FAX: 0997-49-7363

E-Mail: info@yakushima-messenger.com

URL: <http://yakushima-messenger.com/>